

2026年10月21日（水）夜11時

PHP の修正が公開された夜、 社会はどう動いたか

脆弱性・修正・一時停止 —— そして、自分にできること

中学校 技術・家庭（技術分野）D 情報の技術（道徳・学級活動とも関連）

2026年10月21日（水）の夜、スマホの画面に出たもの

いつものサービスが、 次々と「メンテナンス中」に

ただいま
メンテナンス中
です

緊急
メンテナンスの
お知らせ

サービスを
一時停止して
います

何が
起きて
いた？

10月21日（水）

昼から夜11時まで —— 国も会社も動いた



予定：PHP の開発チームが、弱点を直した版（修正版）を10月22日に公開する

実際：21日未明（日本時間）に弱点の番号などが漏れたので、1日早めて21日23時に公開

止まったもの —— 壊れて止まったのではなく、各社が自分で判断して止めた

PHP の弱点に備えて、銀行・ネットショップ・ゲーム・役所のサイトが、自分から一時停止

銀行

ネットバンキング

自分で一時停止

ネット ショップ

お店の開設・
買い物

自分で一時停止

ゲーム

スマホのゲーム

自分で一時停止

連絡・役所

保育の連絡、
省庁のサイト

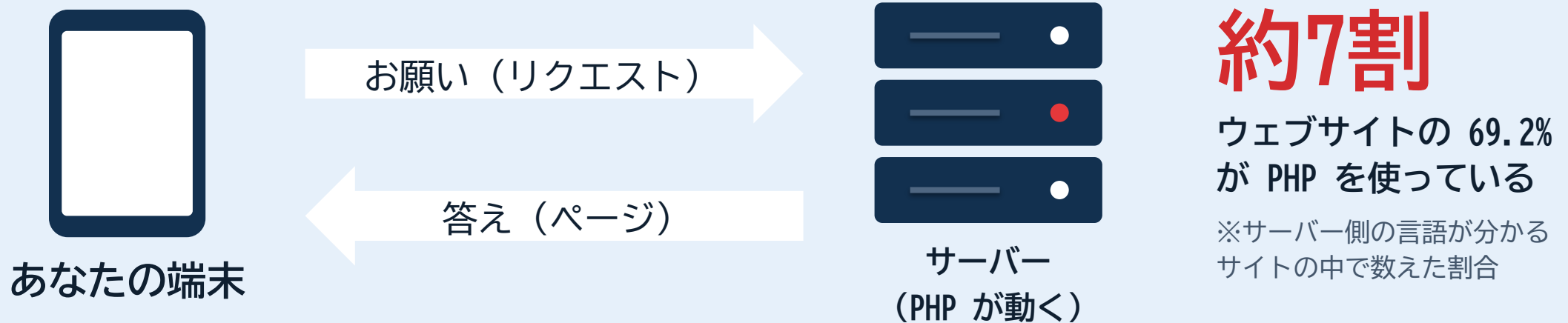
自分で一時停止

共通点：どれも PHP を使っていた（または、使っているか確かめる必要があった）

国は、止めることも有効な方法の一つと案内したが、命令ではない。止めるかは各社が決めた

PHP とは

PHP は、ウェブサイトの 「サーバー側」で動くプログラミング言語



サーバーの仕事：届いたお願いに合わせて、答え（ページ）を作って返すこと
だから直すのは、サーバーを動かす会社。見るだけの人、スマホで PHP を直さなくてよい

今回の問題は、この PHP に「脆弱性」が見つかったこと → **次のページ：脆弱性とは？**

今回の問題：PHP に「脆弱性」があった

脆弱性（ぜいじゃくせい）とは？

脆弱性

プログラムの設計や作りの
欠陥による、セキュリティ上の弱点

今回 PHP に見つかったのは 2 件
どちらも、ログインなしで、外から
サーバーを勝手に動かされる
おそれがあった

深刻さの点数（CVSS）

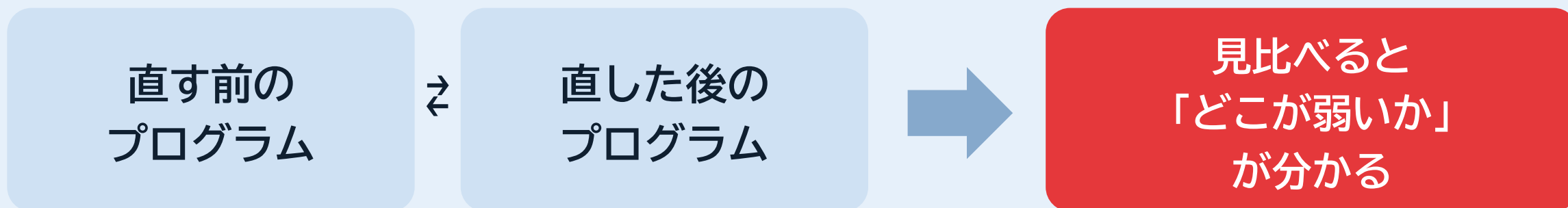
2 件とも

9.2 / 10

最も重い「緊急」の段階

なぜ、10月21日の夜のうちに急いで直したのか

直した版を公開すると、 「どこが弱かったか」も知られてしまう



攻撃する人も見比べて、まだ直していないサーバーをねらう。

だから「修正の公開は、弱点の公開でもある」

今回も、公開から数時間で、弱点をつく攻撃のプログラムが出回った（Amazon の調査）

近くの人と30秒：それなら、修正を公開しなければいい？

答え合わせ

公開しないと、守る側が直せない。
だから「公開して、すぐ更新する」

公開しない

守る側が直せない。弱点はいつか見つかる

公開する

攻撃する側も見る → 公開されたら、すぐ更新する

今回：公開前に情報が漏れ（→ 1日前倒し）、弱点をねらう試みも見つかった

※ 修正版に更新することを、ニュースなどでは「パッチを当てる」とも言う

21時55分ごろ、首相が X で サイトを運営する人に呼びかけた

「皆様に、今夜に対応して頂きたい
大至急のお願いです」

高市早苗首相の X の投稿（10月21日 21時55分ごろ）。相手はサイトを運営する人

- 1 自分のサイトで PHP を使っているか、確かめる
- 2 23時に出る修正版に、すぐ更新できるよう準備する

難しければ、サイトの一時停止も「リスクを低減させるための有効策の一つ」

話し合おう：ワークシート②（個人2分 → 班4分 → 発表3班）

21時。あなたはネットショップの責任者。 今夜、お店（サイト）を止める？ 止めない？

今の状況を、6枚の手がかりカード（A～F）にしました。読んで、決めよう

A PHP が動くのは、
注文と会員のページ

B 修正版は23時に出る。
更新に約1時間かかる

C 夜9～11時は、1日で
いちばん注文が多い

D 会員10万人の名前・
住所・注文の記録

E 国家サイバー統括室と
首相が「今夜」と呼びかけ

F 23時に更新したあと、
動作の確認に約30分

ワークシート②：6枚のうち、どのカードをいちばん重く見た？ それはなぜ？

正解は一つではない。 判断には、ふだんからの情報が要る

止めると困ること

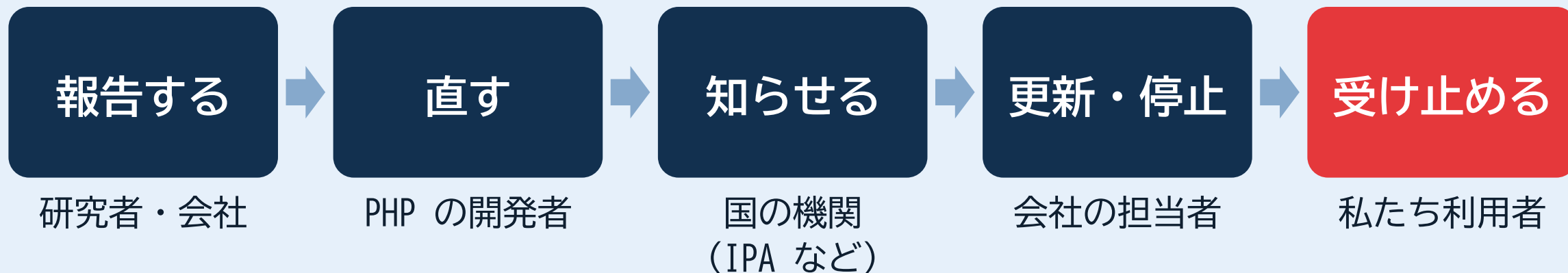
- ・お客さんが使えなくなる
- ・売り上げが減る
- ・問い合わせが増える

止めないと起こりうること

- ・サーバーを乗っ取られるおそれ
- ・個人情報が盗まれるおそれ
- ・ほかへの攻撃に使われるおそれ

判断に必要な情報：自分のサイトのどこで PHP が動いている？ 外から届く？ 誰が決める？
でも、お店を開いていても、自分のサイトが PHP で動いていると知らない人もいる
ふだんから知っておく力＝**リテラシー**（情報や技術を正しく使う力）も、守りの一部

たくさんの人の連携で、 その夜を越えた



今回は、公開の前に情報が漏れて、この流れが崩れかけた

IPA（アイ・ピー・エー／情報処理推進機構。情報セキュリティの注意を呼びかける国の機関）は、10月27日時点で、国内での攻撃被害の事例を「把握しておりません」としている

自分ごとにする

自分の端末でも、同じことが毎週のように起きている

今回の PHP

サーバーの弱点 → 修正版 → 会社が夜中に更新した

自分の端末

アプリや OS の弱点 → 更新のお知らせ →
自分や家の人更新する

学校の端末は、学校が更新する（自分で設定を変えない）

自分にできること

今日から続けられる 4 つのこと

1

アップデートを
後回しにしない

自動更新をオンに。
学校の端末は学校の
ルールで。

2

パスワードを
使い回さない

今回の攻撃とは別の、
ふだんの心がけ。
二段階認証も使う。

3

あおる通知や
リンクは
確かめる

「緊急」「今すぐ」
ほど、開く前に
立ち止まる。

4

うわさを
広めない

止まったら
公式の発表で
確かめる。

ふり返し（ワークシート②は話し合いで書いた）

自分の言葉でまとめよう

① 10月21日に何が起きた？（正しいものを一つ）

- ア 大規模なサイバー攻撃やアクセスの集中で、多くのサイトが壊れて止まった
- イ PHP に脆弱性が見つかり、多くの会社が予防のため一時停止して、修正版に更新した
- ウ PHP に脆弱性が見つかり、利用者が自分のスマホで PHP を更新することになった
- エ 首相の命令で、PHP を使うサイトはすべて止めなければならなくなった

書けたら：なぜ、その夜のうちに急いだ？（一言）

③ 自分にできること（いつ・何をする？）

セキュリティは専門家だけのものではない。一人ひとりの行動も、社会の守り。



この作品は クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンスで提供されています。

出典：Data is CITY (teleport.jp/dataiscity/)

<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>